

七尾市農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況

令和8年4月13日 現在

受付番号	整理番号	区分	候補者										推薦者						
			推薦または応募する区域	ふりがな氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況		認定農業者の該当・非該当	農業委員への推薦等状況	団体名または個人名	目的(事業内容)または職業	役職名代表者名	構成人数または性別	構成員たる資格、推薦をする者の特徴	推薦(応募)理由	
8	1-1	個人推薦	第1区域	しらやま ひろし 白山 博	農業	74	男	・農地利用最適化推進委員(H29.8.1~3期目) ・千野町町会長(H30.12.21~R4.12.20) ・千野町生協長(H26.12.21~H28.12.20) ・JA能登わかば理事(R7.6.22~)	営農年数	45	非該当	なし	徳田地区生産組合長協議会	徳田地区の農業振興を図る	会長 坂井 助光	500戸	徳田地区各町、生産組合の代表からなる団体	地域の生協長、町会長を歴任し現在は農協理事として地域農業の振興に尽力しており、地域における人望も厚く、地域のまとめ役として活躍している。	
		営農類型							水稻	耕作面積(a)									67
9	1-2	個人推薦	第1区域	もりた きよみ 森田 喜代美	農業	70	女	-	営農年数	45	非該当	なし	徳田地区生産組合長協議会	徳田地区の農業振興を図る	会長 坂井 助光	500戸	徳田地区各町、生産組合の代表からなる団体	能登半島地震で耕作者が減少するなか、請負耕作で主人と共に不作付け地の解消に努めている。	
		営農類型							水稻	耕作面積(a)									200
10	1-3	個人推薦	第1区域	まえよし まゆみ 前吉 眞裕美	農業	70	女	-	営農年数	45	非該当	なし	徳田地区生産組合長協議会	徳田地区の農業振興を図る	会長 坂井 助光	500戸	徳田地区各町、生産組合の代表からなる団体	地元の不在地権者をはじめ町内の遊休不作付け地のほとんどを請負耕作しており、主人と共にコンパインで稲刈をするなど地域で頑張っている。	
		営農類型							水稻	耕作面積(a)									700
11	1-4	個人推薦	第1区域	ほり かずひこ 堀 和彦	農業	71	男	-	営農年数	20	非該当	なし	徳田地区生産組合長協議会	徳田地区の農業振興を図る	会長 坂井 助光	500戸	徳田地区各町、生産組合の代表からなる団体	農業者が減少するなかで、自ら耕作し不作付け地の解消等に努めている。	
		営農類型							水稻	耕作面積(a)									230
12	1-5	個人推薦	第1区域	みちした としのぶ 道下 利信	農業	73	男	・農地利用最適化推進委員(R5.8.3~1期目)	営農年数	20	非該当	なし	-	-	-	-	-	農地利用最適化推進委員を1期務め、担当区域の農地状況や担い手の実情を把握することができた。その経験を通じ、遊休農地の発生防止や円滑な利用調整の重要性を強く実感している。これまで培った現場経験を生かし、引き続き地域の農地保全と農業の持続的発展に貢献したい。	
		営農類型							水稻	耕作面積(a)									64
3	2-1	個人推薦	第2区域	いず りょういち 伊豆 良一	農業	72	男	・農地利用最適化推進委員(H29.8.1~3期目) ・農業生産組合長(R2.3.1~R8.2.28)	営農年数	40	非該当	なし	大泊町中山間事業組合	農地保全、農道水路の管理	代表 端 幸晴	21	地区住民等が共同作業などによって、農業生産条件が不利な中山間地域等の農地等の保全を図る。	農業従事者であり、専業農家である。町内においても当組合においても、経営は大規模であり中心的存在である。当組合では副組合長を務めており、リーダー的存在であり信望も厚い。また、過去には地域の農業協同組合や農業法人にも長く勤め、地域の状況や農地の状況についても深く理解している。	
		営農類型							水稻	耕作面積(a)									170
5	2-2	個人推薦	第2区域	ほり よしひろ 堀 義博	農業	68	男	-	営農年数	31	非該当	なし	飯田 保	農業	-	男	地域の農家の中心として、取りまとめが出来る人材である。耕作放棄地を把握し、担い手や後継者の育成に尽力している。狩猟免許を取得し、獣害対策にも積極的に取り組んでいる。		
		営農類型							水稻	村田 修一			農業	-	男				
		耕作面積(a)							170	浦部 隆博			会社員	-	男				

七尾市農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況

令和8年4月13日 現在

受付番号	整理番号	区分	候補者										推薦者							
			推薦または応募する区域	ふりがな氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況		認定農業者の該当・非該当	農業委員への推薦等状況	団体名または個人名	目的(事業内容)または職業	役職名代表者名	構成人数または性別	構成員たる資格、推薦をする者の特徴	推薦(応募)理由		
6	2-3	個人推薦	第2区域	いわみ のぶひで 岩見 信秀	農業	76	男	・農地利用最適化推進委員(R2.8.1~2期目) ・殿中山間地集落事業役員(H12.4.1~H17.3.31) 代表(H28.4.1~R2.3.31) ・殿町会長(H28.4.1~R2.3.31)	営農年数	47	非該当	なし	須崎 昭夫	農業	-	男	東湊地域は、平坦部から山間部と広域な区域を有しており、地理的に詳しくなければならぬと同時に地域に応じた推進活動を農業委員と連携し、地域の実態に即して推進を行うことが求められる。 殿中山間地集落事業の導入時の取りまとめや殿町会長、また令和2年8月から農地利用最適化推進委員を務め、地域全域にわたり地理的及び実状に精通しており農地利用の最適化の取り組みにも積極的な熟意を兼ね備えている。			
		営農類型							水稻、露地野菜	長井 惣亮								農業	-	男
		耕作面積(a)							30	黒土 政徳								農業	-	男
7	2-4	個人推薦	第2区域	おかじま しんじ 岡島 信治	農業	63	男	・JA能登わかば職員(S61.4.1~R7.3.31) ・大野木生産組合長(H18.4.1~)	営農年数	30	非該当	なし	岩木 稔	農業	-	男	JA勤務時に営農部長の経験があり、地元大野木生産組合長を20年にわたり担っており、農業及び実務においても経験が豊富である。			
		営農類型							水稻、露地野菜	小川 洋								農業・漁業	-	男
		耕作面積(a)							145	木前 茂								農業	-	男
21	2-5	個人推薦	第2区域	やまだ きよたか 山田 清隆	農業	73	男	・農地利用最適化推進委員(R2.8.3~2期目)	営農年数	60	非該当	なし	佐藤 喜典	団体役員	-	男	地区の生産組合長や町会長を歴任し、地域の状況を把握している。			
		営農類型							水稻	青木 哲雄								団体職員	-	男
		耕作面積(a)							10	森 仁志								会社役員、農業	-	男
1	3-1	個人推薦	第3区域	あらき しげお 荒木 茂夫	会社役員	66	男	-	営農年数	22	非該当	なし	深見生産組合	農地、農道、水路の管理	組合長 後藤 長賢	34	地域の農業者が中心となって、地域の農業・農地を守るとともに、集落の農業・生活の維持・発展に取り組む。			
		営農類型							水稻	深見生産組合								農地、農道、水路の管理	組合長 後藤 長賢	34
		耕作面積(a)							274	深見生産組合								農地、農道、水路の管理	組合長 後藤 長賢	34
4	3-2	個人推薦	第3区域	かわもり こうじ 川森 浩治	自営業	68	男	・川尻保全会 会長(R5.4.1~)	営農年数	43	非該当	なし	新垣生産組合	農業に係る生産組合	組合長 林 義男	20	地域及び周辺地域の農業者へ農業活動を支援する組合			
		営農類型							水稻	新垣生産組合								農業に係る生産組合	組合長 林 義男	20
		耕作面積(a)							160	新垣生産組合								農業に係る生産組合	組合長 林 義男	20
22	3-3	個人推薦	第3区域	ながた だいすけ 長田 大輔	農業	43	男	・農地利用最適化推進委員(R5.8.3~1期目)	営農年数	5	非該当	なし	-	-	-	-	農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生・解消等に努め、引き続き地域の農地をどう守るべきか考えていきたい。			
		営農類型							水稻、露地野菜	-								-	-	-
		耕作面積(a)							1,351	-								-	-	-
2	4-1	個人推薦	第4区域	ばんしょう たけし 番匠 武志	兼業農家	56	男	・中山間等直弘制度 代表(R7.4.1~)	営農年数	26	非該当	なし	谷内町会	住民の相互の連絡や生活環境の維持など各種活動を行う。	町会長 関塚 良和	37	長年わたり地域農業の振興と農地保全に尽力し、中山間地域等直弘の代表として地域のまとめ役を務めている。中山間地域特有の担い手不足や高齢化、耕作放棄地の増加などの課題について深い理解を有し、地域農業者との信頼関係を築きながら、農地の集積・集約化および適正利用の推進に積極的に取り組んできた。また、地域内の合意形成においても公平・公正な立場で調整役となり、その誠実な人柄と責任感多くの農業者から厚い信頼を得ている。			
		営農類型							水稻	谷内町会								住民の相互の連絡や生活環境の維持など各種活動を行う。	町会長 関塚 良和	37
		耕作面積(a)							79	谷内町会								住民の相互の連絡や生活環境の維持など各種活動を行う。	町会長 関塚 良和	37

七尾市農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況

令和8年4月13日 現在

受付番号	整理番号	区分	候補者										推薦者					
			推薦または応募する区域	ふりがな氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	認定農業者の該当・非該当	農業委員への推薦等状況	団体名または個人名	目的(事業内容)または職業	役職名代表者名	構成人数または性別	構成員たる資格、推薦をする者の特徴	推薦(応募)理由	
13	4-2	個人推薦	第4区域	こやま しんいち 小山 真一	自営業	66	男	・藤瀬ほ場整備事業組合事務局長(H28.4.1~) ・藤瀬棚田管理組合、藤瀬農地維持管理組合 事務局長(H27.4.1~) ・美土里ネットなたちち理事(H27.4.1~)	営農年数	25	非該当	なし	美土里ネットなたちち	鈿打地区の農地保全、地域資源活用・開発、共同生活支援活動(米、野菜の栽培・加工・販売、農作業受託、機械の共同利用)	代表 四谷 清昭	28	7集落からなる農地の的確化利用を推進する団体	平成27年に中山間地域等直払及び多面的機能支払の交付金事業の導入に際し、事務局長として今まで事業の推進に尽力した。また、平成25年に鈿打地区が大型区画の土地改良事業の導入に際し、藤瀬ほ場整備事業組合事務局長も務め、遊休農地の解消や農地の集約・集積の必要性を説き、換地処分において所期の目的達成に大きな貢献をした。この間において、土地利用調整等の現地及び地権者との聞き取り調査に積極的に取り組んだ。長く地区の理事や集落の農地関係の事務局長としてこの間の意見は農地利用最適化推進委員の今日の使命を果たすための多大な貢献を期待できる。
		営農類型							水稻									
		耕作面積(a)							40									
18	4-3	個人推薦	第4区域	たうら よしつぐ 田浦 与之嗣	農業	65	男	・農地利用最適化推進委員(R5.8.3~1期目)	営農年数	6	該当	なし	—	—	—	—	—	近年、離農で農地が荒れていくのを防ぎたい。
		営農類型							水稻									
		耕作面積(a)							590									
19	4-4	個人推薦	第4区域	ほそたに あきお 細谷 明郎	農業	60	男	・農地利用最適化推進委員(R5.8.3~1期目)	営農年数	38	該当	なし	—	—	—	—	—	地域の農地利用最適化に貢献したい。
		営農類型							水稻									
		耕作面積(a)							2,974									
20	4-5	個人推薦	第4区域	あさだ とみさだ 浅田 富定	農業	62	男	—	営農年数	32	該当	なし	—	—	—	—	—	農地利用最適化推進委員に興味があったから。
		営農類型							水稻									
		耕作面積(a)							180									
14	5-1	個人推薦	第5区域	ほんだ けいじ 本田 継司	団体職員 農業	57	男	—	営農年数	15	非該当	なし	能登島町会連合会	自治組織の向上発展と、各町会相互の連絡協力を図り、七尾市の発展と公正な運営に協力し、市民の福祉増進を図る。	会長 藤波 博之	20	能登島地区の発展のため、地域団体と連携を取り、市政の円滑な運営に協力	温厚実直な人柄。集落の役員としても活躍しており、地域から信頼されている。農業の分野でも、自身の集落での耕作のみならず、耕作放棄地の拡大を防止するべく、島内の他の集落の田んぼを再生する活動も行っている。
		営農類型							水稻									
		耕作面積(a)							250									
15	5-2	個人推薦	第5区域	おおやま るみ 大山 留美	農業	71	女	—	営農年数	30	非該当	なし	能登島町会連合会	自治組織の向上発展と、各町会相互の連絡協力を図り、七尾市の発展と公正な運営に協力し、市民の福祉増進を図る。	会長 藤波 博之	20	能登島地区の発展のため、地域団体と連携を取り、市政の円滑な運営に協力	地域において長く、田んぼや畑に勤しんでいる。女性会のリーダーとして地域をサポートしてきた実績もあり、信頼されている。
		営農類型							水稻、露地野菜									
		耕作面積(a)							40									
16	5-3	個人推薦	第5区域	かりやま やすひこ 狩山 康彦	会社員	60	男	—	営農年数	—	非該当	なし	能登島町会連合会	自治組織の向上発展と、各町会相互の連絡協力を図り、七尾市の発展と公正な運営に協力し、市民の福祉増進を図る。	会長 藤波 博之	20	能登島地区の発展のため、地域団体と連携を取り、市政の円滑な運営に協力	温厚実直な人柄で地域の信頼も厚い。集落の役員も快く引き受け、住民の世話を担っている。農業経験には乏しいが、委員として十分な活躍が期待できる。
		営農類型							—									
		耕作面積(a)							—									

